

浅間総合病院 内科 初期研修プログラム

1. 研修一般目標 (GIO)

内科一般臨床医として診断・治療上必要な基本的知識と技術を習得し、社会人・医療人として身に付けるべきマナー、思いやりの精神を養う。救急から在宅医療まで広く患者のニーズに応え、保健・福祉とも連携しつつ、地域に密着した医療を行うとはどういうことかを体得してもらう。

2. 研修方法

- ① 内科研修として一般内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、内分泌・糖尿病、神経内科を6ヶ月の間に研修する。
- ② 最初の1ヶ月はオリエンテーションを含める。
- ③ 指導医のもとに入院患者を担当し治療を行う。
- ④ 指導医のもとに当直業務を行い救急患者の初期治療を研修する。緊急内視鏡やカテーテルインターベンションにも立ち会う。
- ⑤ 指導医のもとに外来や往診を経験する。
- ⑥ 指導医のもとにさまざまな治療や検査の説明（インフォームド・コンセント）の経験をし、終末期医療にも携わる。
- ⑦ 患者が死亡した時には指導医のもと剖検の承諾を取るべく努力し、剖検の際には指導医とともに立ち会う。
- ⑧ 院内各科の検討会、カンファレンス、CPC等の院内勉強会、医師会の行事や研究会、学会などに積極的に参加する。
- ⑨ 病院スタッフや保健・福祉関係の職員との交流にも努め患者会行事、病院主催の講演会（ネットワーク21等）にも積極的に参加する。
- ⑩ 退院時のサマリー、剖検記録などをまとめ、必要ならば担当患者の退院後のフォローを行うとともにCPCや研究会、学会での発表に備える。

3. 内科研修プログラム (SBO)

A. 経験すべき診察法・検査・手技

(1) 診察法

- 1) 挨拶と会話
- 2) バイタルサインの把握
- 3) 全身の観察（顔色、精神状態から皮膚や表在リンパ節まで）
- 4) 頭頸部の診察（結膜、眼底、外耳道、鼻腔、口腔、咽頭、頸動脈静脈、甲状腺）
- 5) 胸部の診察（心肺、打聴診、乳腺）
- 6) 腹部の診察（肝脾、胃腸、腹水、触診、打聴診）
- 7) 泌尿生殖器の診察
- 8) 神経学的診察（脳神経、知覚神経、運動神経、反射、失調）
- 9) 以上の診察結果を簡潔に記載できる

(2) 臨床検査（手技と判定）

- 1) 一般尿検査（沈渣の検鏡を含む）
- 2) 便検査
- 3) 血算（白血球分画の検鏡を含む）
- 4) 血液型、交差適合試験
- 5) 血液生化学
- 6) 血清学的検査、ウイルス・腫瘍マーカー
- 7) 各種ホルモン、負荷試験
- 8) 血液ガス分析
- 9) 細菌検査、薬剤感受性（結核菌等を含む）
- 10) 髄液検査
- 11) 穿刺液検査（胸腔、腹腔）
- 12) 骨髄細胞分画（検鏡を含む）
- 13) 細胞診、病理組織検査
- 14) 12誘導心電図、Holter心電図
- 15) 運動負荷心電図（マスター、トレッドミル、エルゴメーター）
- 16) 肺機能検査
- 17) 酸素飽和度モニター、睡眠ポリグラフィー
- 18) 脳波、神経生理学的検査
- 19) 内視鏡（上部、大腸、気管支鏡、ERCP）、生検を含む
- 20) 腹腔鏡検査
- 21) 超音波検査（腹部エコー、体表面心エコー、経食道心エコー）
- 22) 単純X線（胸部、腹部、頭部、骨等）
- 23) 造影X線（MDL、注腸、ERCP）
- 24) X線CT検査（頭部、胸部、腹部、骨盤部等）
- 25) MRI検査（頭部、腹部等）
- 26) 血管造影検査（末梢動静脈、腹部動脈、気管支動脈、肺動脈）
- 27) 心臓カテーテル検査（SGカテーテル、左室造影、冠動脈造影）
- 28) RI検査（負荷を含む心臓、骨、甲状腺、腫瘍等）

（3）基本的・専門的手技

- 1) 注射（皮下、皮内、筋肉、末梢静脈確保、中心静脈確保）
- 2) 採血（静脈、動脈）
- 3) 穿刺（腰椎、胸腔、腹腔、心嚢、骨髄）
- 4) 導尿
- 5) 胃管の挿入・管理
- 6) 気管内挿管、人工呼吸
- 7) 除細動
- 8) 吸引細胞診
- 9) 各種生検（経内視鏡を含む）
- 10) 各種カテーテル法（動静脈、経内視鏡）

(4) 基本的・専門的治療法

- 1) 療養指導 (安静、食事、入浴、排泄、禁煙、環境整備)
- 2) 薬物の投与 (解熱薬、抗菌薬、ステロイド、IFN、麻薬等)
- 3) 輸液療法、高カロリー輸液
- 4) 輸血、血液製剤の投与
- 5) 抗癌剤の投与
- 6) 救急処置 (気管内挿管、人工呼吸、血管確保、除細動、胃洗浄)
- 7) 呼吸管理 (酸素吸入、気管切開、人工呼吸器の使用、在宅酸素療法、睡眠時無呼吸症に対する CPAP 等)
- 8) 循環管理 (昇圧剤、降圧剤、血管拡張剤、利尿剤、ジギタリス、抗不整脈剤等の薬剤の使用、IABP の挿入と使用)
- 9) 冠動脈インターベンション (緊急・待機的な POBA、ステント留置術、冠動脈内血栓除去術、血栓溶解術)
- 10) 肺塞栓症の治療 (緊急 PAG と血栓溶解術、一時的フィルター挿入、下大静脈フィルターの留置)
- 11) 人工ペースメーカーを用いた治療 (一時ペーシング、人工ペースメーカー植込み術)
- 12) 血管塞栓療法
- 13) 内視鏡的治療 (EVL、EMR、EST、胃瘻造設術)
- 14) 超音波下の処置 (PTCD、PEIT、胸腔・腹腔・心嚢ドレナージ等)
- 15) 胸腔脱気療法
- 16) 手術適応と外科系各科への紹介
- 17) 血液透析・血液浄化・除水などの適応判断と透析室への紹介
- 18) リハビリテーションの指示 (脳卒中、心臓、呼吸器)
- 19) 在宅医療 (往診、在宅での終末期医療)
- 20) 緩和ケアと終末期医療

(5) 経験するべき緊急の症状・病態

- 1) 心肺停止、ショック
- 2) 意識障害
- 3) 脳血管障害
- 4) 急性心不全
- 5) 急性呼吸不全
- 6) 急性冠症候群
- 7) 高血圧性緊急症
- 8) 急性腹症
- 9) 急性消化管出血
- 10) 急性腎不全
- 11) 急性感染症
- 12) 急性中毒

1 3) 誤飲・誤嚥

1 4) 外傷・熱傷

(6) 経験するべき疾患

1) 循環器系

- ① 心不全（急性、慢性）
- ② 虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）
- ③ 不整脈（洞不全、房室ブロック、心房細動、VT、Vf等）
- ④ 弁膜症（A弁・M弁の狭窄症・閉鎖不全）
- ⑤ 心筋症（肥大型、拡張型）
- ⑥ 先天性心疾患（ASD、VSD、PDA等）
- ⑦ 感染性心内膜炎、心筋炎、心膜炎
- ⑧ 急性大動脈解離
- ⑨ 動脈瘤（胸部、腹部、急性破裂を含む）
- ⑩ 肺塞栓症（急性、慢性、肺高血圧症）
- ⑪ 深部静脈血栓症、静脈瘤
- ⑫ 高血圧症・高血圧性心疾患（本態性、二次性）

2) 消化器系

- ① 逆流性食道炎、食道裂孔ヘルニア
- ② 食道静脈瘤
- ③ 食道癌
- ④ 急性・慢性胃炎
- ⑤ 胃潰瘍・十二指腸潰瘍（HP感染症を含む）
- ⑥ 胃癌
- ⑦ 急性腸炎、細菌性下痢
- ⑧ イレウス、急性腹症
- ⑨ 急性虫垂炎
- ⑩ 潰瘍性大腸炎、クローン病
- ⑪ 急性肝炎
- ⑫ 慢性肝炎（B型・C型ウイルス性）、ルポイド肝炎
- ⑬ アルコール性肝障害、薬物性肝障害
- ⑭ 肝硬変
- ⑮ 肝癌
- ⑯ 胆石・胆嚢炎、急性化膿性胆管炎
- ⑰ 胆管癌、胆嚢癌
- ⑱ 急性・慢性膵炎
- ⑲ 膵癌
- ⑳ 腹膜炎（穿孔、癌性）
- ㉑ 痔核・痔瘻、ヘルニア

3) 呼吸器系

- ① 呼吸不全（急性・慢性）

- ② 気道感染症（上気道炎、気管支炎、肺炎、インフルエンザ）
 - ③ 間質性肺炎
 - ④ 胸膜炎
 - ⑤ 肺結核症、肺真菌症
 - ⑥ 気管支喘息、気管支拡張症
 - ⑦ 過換気症候群
 - ⑧ 自然気胸
 - ⑨ 肺癌
- 4) 内分泌・糖尿病
- ① 1型糖尿病
 - ② 2型糖尿病
 - ③ 糖尿病の合併症（網膜症、腎症、神経障害）
 - ④ 糖尿病性昏睡、低血糖
 - ⑤ 高脂血症
 - ⑥ 肥満
 - ⑦ 高尿酸血症、痛風
 - ⑧ 甲状腺疾患（バセドウ病、甲状腺機能低下症）
 - ⑨ 下垂体疾患（下垂体腫瘍、下垂体機能不全、クッシング症候群）
 - ⑩ 副腎疾患（クッシング病、副腎不全、副腎腫瘍）
- 5) 神経系
- ① 脳梗塞、脳塞栓
 - ② 脳出血、くも膜下出血
 - ③ ギラン・バレー症候群
 - ④ パーキンソン病
 - ⑤ 髄膜炎、脳炎
 - ⑥ 筋ジストロフィー
 - ⑦ 重症筋無力症
 - ⑧ 多発性硬化症
 - ⑨ アルツハイマー痴呆、脳血管性痴呆
 - ⑩ 脊髄小脳変性症
- 6) 腎・血液・膠原病、その他
- ① 急性・慢性腎不全、透析
 - ② ネフローゼ症候群
 - ③ 急性・慢性糸球体腎炎
 - ④ ANCA 関連半月体形成性腎炎
 - ⑤ 貧血（鉄欠乏性、大球性、腎性等）
 - ⑥ 白血病
 - ⑦ MDS
 - ⑧ 悪性リンパ腫
 - ⑨ 多発性骨髄腫

- ⑩ SLE
- ⑪ 抗リン脂質抗体症候群
- ⑫ 慢性関節リウマチ
- ⑬ 強皮症、皮膚筋炎、Sjogrenn 症候群
- ⑭ 敗血症
- ⑮ DIC

週間予定表

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
8:00~9:00		薬剤勉強会		抄読会	
午前	腹部エコー	外来	心エコー・気 管支鏡	内視鏡・RI	外来
午後	心カテ・CF	CF・ERCP ト レッドミル	心カテ・血管 造影	血管造影・ト レッドミル	往診・回診
17:00~		外科とのカ ンファレンス	X線・CT等 の読影	医師会勉強 会・研究会	院内CPC